

ifia JAPAN 2021 TTC セミナー

「コロナ禍における機能性食品の役割」

免疫に関係する機能性食品の有用性が再認識されつつある。
昨年、免疫関連表示が受理された機能性表示食品以外にも様々な機能性食品の免疫関連申請がなされていると考えられる。
本セミナーではコロナ禍における機能性食品の役割と、疾病リスク低減表示を目指したトクホの動向をそれぞれの演者が講演する。

【日 時】 2021年5月12日（水）12:50～17:00

【場 所】 パシフィコ横浜 アネックスホール F203

【司 会】 株式会社EPメディアイト 取締役会長 山本 哲郎

【聴講料】 事前申込：6,000円 当日申込：8,000円

※事前申し込みは ifia 公式 HP にてお願いいたします

12:50～13:50 「特定保健用食品（疾病リスク低減表示）の今後」

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 特定保健用食品部長
土田 博 様

13:50～14:50 「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策における サプリメント・機能性食品の臨床的意義」

ファンクショナルフード学会 理事
蒲原 聖可 様

(14:50～15:00 休憩)

15:00～16:00 「分泌型 IgA 抗体の交叉免疫反応を利用した機能性食品の 上気道感染予防」

株式会社EPメディアイト 取締役会長
山本 哲郎

16:00～17:00 「コロナ禍での機能性食品の役割」

大阪大学大学院医学系研究科 教授
内閣官房 健康・医療戦略室 戦略参与
森下 竜一 先生